

乳用牛群検定員研修会で業務を再確認

9月7日、当センターでは、乳用牛群検定員を対象に研修会を開催しました。酪農家は、牛群検定で、月1回検定員の立会のもと、乳量・乳成分、飼料給与状況、繁殖状況などの牛個体毎のデータを記録することで、飼料給与の改善、搾乳衛生管理、繁殖管理のチェックを行い、経営改善に役立てています。

研修会では、当所職員が検定業務やインターネットによる新たな情報提供などについて解説するとともに、情報交換を行い、出席者は検定員の役割や正確な業務の重要性を再確認しました。



実物でサンプル採取の
ポイントを説明



具体的な業務内容とポイントを説明